

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習	講義時期	前期
授業科目	素材知識	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・F販売能力検定内容より抜粋。検定を視野に入れ、基礎知識を理解する。 ・できるだけ多くの素材に触れる ・実験や実習ワークを取り入れ、用語などを覚える。 ・造形にもつながる内容を、理解する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・素材(繊維・糸・生地)を身近に感じ、言葉・使用方法を覚える ・アパレル業界において素材の重要性を知る。 ・名称だけでなく意味や特徴などを理解し、記憶する。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	素材の種類			3
	2	糸(ヤーン)について			3
	3	素材の加工			3
	4	ニットについて			3
	5	副資材の種類			3
	6	商品の品質管理			3
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	合計時間数				18
教科書	F販売能力検定3級テキスト、文化服装学院 各アイテムテキスト、テキスタイル事典 参考文献:服地がわかる事典、個人資料(私物)				
時間外 学習	予習・復習 授業内で終わらなかったワークなどを、次の授業までに各自終わらせる。				
成績評価 方法	出席率40%、授業態度20%、提出物20%、小テスト10%、課題発表評価10%				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	モード史	担当者	村田里紗	科目必修区分	必修
授業概要	・服装史テキストを活用しプリントワーク学習 (インターネット、本など)整理・まとめ・発表を基本として進める。				・情報収集
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・モードの移り変わりを知る。 ・歴史を辿り、各アイテムの変化を知る。 ・ファッション業界で、不可欠な人物の背景を知り、興味関心を持つ。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・映画で見る衣服(個人課題①)			3
	2	課題発表・提出			3
	3	古代服装史(p3～p10)			3
	4	中世服装史(p10～p18)			3
	5	16世紀(p20～p26)			3
	6	17世紀(p27～p32)			3
	7	18世紀(p33～p40)			3
	8	19世紀(p41～p56)			3
	9	20世紀(p57～p69)			3
	10	F販検定内容対策			3
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				30
教科書	西洋服装史 文化服装学院、ファッション辞典、				
時間外学習	各課題リサーチとレポートをまとめる				
成績評価方法	出席率40%、授業態度20%、提出物20%、小テスト10%、授業課題評価10%				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	有限会社ホーセル 4年勤務			

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義、実習	講義時期	前期
授業科目	色彩学	担当者	謝敷宗邦	科目必修区分	必修
授業概要	色彩に関わる職業に求められる知識・技能を身につける。				
到達目標	色見本や絵の具を使って、色がもつイメージや効果を知る。 色彩士検定を合格する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション/色彩検定に向けて			2
	2	カラーハンティング			2
	3	第1章 色のなりたち			2
	4	第2章 混色1～2			4
	5	第3章 色の表示方法1～2			4
	6	第4章 色の知覚的効果1～2			4
	7	第6章 色彩調和1～2			4
	8	第5章 色の心理的効果			2
	9	検定演習問題対策			4
	10	検定試験対策授業			6
	11	検定試験対策期間			18
	12	検定試験			3
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				55
教科書	Color Master、カラーマスター過去問題 Vol.2				
時間外 学習					
成績評価 方法	授業態度/勤怠状況(30%)・課題提出状況(30%)・課題クオリティ/課題提出厳守(30%)・検定取得(10%)				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	株式会社若菜企画 沖縄デザインセンター 制作部 /平成19年3月から平成21年4月				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	ファッション販売論	担当者	村田里紗	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション販売能力検定3級 取得 ・座学的知識では止まらず、日常から専門用語を意識し、使用する ・学ぶ知識を他の授業でも応用する 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション販売能力検定3級 取得、検定合格が授業内容の理解度と位置つける ・アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につける 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・第1章ーファッション販売とは			3
	2	第1章ーファッション販売とは			2
	3	第2章ーファッション販売技術			3
	4	第2章ーファッション販売技術			2
	5	第5章ーマーケティング			3
	6	第5章ーマーケティング			2
	7	第5章ーマーケティング			3
	8	(調整日)復習・練習問題			2
	9	第4章ー売場作り			3
	10	第4章ー売場作り			2
	11	第3章ーアイテムの知識			3
	12	第3章ーシルエットの知識・衣服の構成とディテール・柄			2
	13	第3章ー色彩と配色の知識			3
	14	第6章ー販売スタッフの業務			2
	15	(調整日)復習・練習問題			3
	16	(調整日)復習・練習問題			2
	17	(調整日)復習・練習問題			3
	18	模擬試験・添削			2
	19	模擬試験・添削			3
	20	模擬試験・添削			5
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				53
教科書	ファッション販売能力検定3級 日本ファッション教育振興協会				
時間外学習	予習・復習				
成績評価方法	出席率40%・授業態度30%・理解度15%・課題評価5%・達成度(検定取得の合否)5%				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	有限会社ホーセル 4年勤務			

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	志学 I	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・KBC学園の教育理念に掲げられた「人財」を目指し、人間性を磨き各自の「志」をたてるために「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観や考え方を身に付ける。 ・就職意欲につながる、企業リサーチを行う。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人になるうえで必要な姿勢を身に付ける。 ・アパレル業界で必要な志をたてる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入 ～序章～・～「志学 I」～ねらい・学習目標			3
	2	～第1章～感謝			3
	3	～第2章～感動			3
	4	～第3章～思いやり・気配り			3
	5	～第4章～明朗			3
	6	～第5章～挨拶			3
	7	～第6章～素直			3
	8	～第7章～プラス思考			3
	9	～第8章～チャレンジ精神			3
	10	～第9章～永久戦力			3
	11	工場見学1			5
	12	展示会見学1			2
	13	卒業生講話1			2
	14	卒業生講話2			2
	15	卒業生講話3			2
	16	卒業生講話4			2
	17	卒業生講話5			2
	18	卒業生講話6			2
	19	卒業生講話7			2
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				51
教科書	志学テキスト				
時間外学習	日頃からクレドの内容を意識して、行動する。				
成績評価方法	出席率40%・授業態度40%・理解度(レポート提出・授業ワーク評価)20%				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	インターンシップ1	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・東京研修を利用して、ファッション・アパレルの市場調査を行う ・インターンを希望する職種企業を自らリサーチする。 ・企業への電話かけ・スケジュール調整を行う。 ・企業にてインターンを行い、現場の動きを知る。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・就職を意識した、電話対応・履歴書の書き方を身に付ける。 ・自ら積極的に動き、現場の仕事を知る。 ・早期の就職活動へ準備を進める。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	東京研修 導入:ショップ・就活リサーチ			3
	2	東京研修 前日オリテ:リサーチリスト・確認事項			5
	3	東京研修 研修期間			5
	4	東京研修 研修期間			5
	5	東京研修 研修期間			5
	6	東京研修 研修期間			5
	7	東京研修 発表:リサーチまとめ・プレゼン			5
	8	インターンシップ 導入:ショップ・就活リサーチ			3
	9	インターンシップ 準備期間(就活リサーチ・アポ電・スケジュール調整)			2
	10	インターンシップ 準備期間(就活リサーチ・アポ電・スケジュール調整)			2
	11	インターンシップ 各企業へ訪問・インターンシップ期間			5
	12	インターンシップ 各企業へ訪問・インターンシップ期間			5
	13	インターンシップ 各企業へ訪問・インターンシップ期間			5
	14	インターンシップ 各企業へ訪問・インターンシップ期間			5
	15	インターンシップ 各企業へ訪問・インターンシップ期間			5
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				65
教科書					
時間外学習	企業リサーチ(HP・店舗視察・接客を受けるetc.) リサーチで気づいたことなどを、まとめておく。				
成績評価方法	出席率60%・総合課題評価(積極度)25%・授業態度10%・プレゼン評価5%				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	モデリズム(服飾造形実技基礎)	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・スカート、パンツ、ブラウス制作を通して、縫製の基礎を習得する。 ・ミシン、洋裁道具の使用方法を習得する。 ・デザイン発想を具現化する楽しさ ・難しさを考察する。 				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.洋服の基本的な構造を理解する。 2.裁断、縫製を自身で行い完成させる。 3.作品の良さや、自らの考え方を効果的に伝える能力を身に付け作業スピードを把握し、時間間隔を身に付ける。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	基礎の基礎 導入 1/2ボディーを使用してドレーピングをやってみよう			5
	2	1/2ボディーを使用してドレーピングをやってみよう			5
	3	授業概要 パターン道具の使用方法について			5
	4	基本的な道具・機材の使い方 裁断・アイロン			5
	5	基本的なミシン縫製1 直線ミシン・ロックミシン 提出課題:トートバック			5
	6	スカート制作 パターン作成・コンシールファスナー演習			5
	7	パターン作成			5
	8	生地を選抜・裁断・縫製準備			5
	9	ディテール縫製・シームポケット/コンシールファスナー付け			5
	10	ベルトつけ・仕上げ 提出課題:作成スカート・レポート			5
	11	パンツ制作 パターン作成			5
	12	パターントレース・裁断パターン作成			5
	13	ディテール縫製・パンツポケット/ファスナー付け			5
	14	生地を選抜・裁断・縫製準備			5
	15	ディテール縫製・ベルト/ループ付け			5
	16	縫製・仕上げ 提出課題:作成パンツ・レポート			5
	17	シャツ制作 解体1 選択シャツのディテール情報収集			5
	18	解体2 パターン作成			5
	19	解体3 生地を選抜・裁断・縫製準備			5
	20	組み立て制作1 ディテール縫製・剣ボロ/衿			5
	21	組み立て制作2 ディテール縫製・前立て・身頃			5
	22	組み立て制作3 縫製・仕上げ 提出課題:作成シャツ・レポート			5
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				110
教科書	服飾造形講座① 文化服装学院、誌上・パターン塾 Vol.1～4 文化服装学院、テキスタイル辞典、F販売 I				
時間外学習	各アイテム毎にコラージュ作成、豆知識リサーチをしてレポート作成 授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。				
成績評価方法	出席率10%・課題提出物・レポート70%・授業態度10%・作品完成度10%				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	パターンメイキング	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<p>パターンメイキング</p> <p>・PM3級合格を目指す。・洋服の作りを、理論・実技両方の面で学ぶ。・過去問を課題に、授業で回答・解説を中心に行う。</p> <p>アパレルCAD</p> <p>・アパレルCADソフトを使用し、基本的な使い方を学ぶ。(スキャン・データ作成方法・プロットの使い方)</p>				
到達目標	<p>・パターンメイキング技術試験3級合格。・検定の流れに沿った現場での動きを知る。</p> <p>・パターンの基礎・組み立て・グレーディング方法を知る。</p> <p>・アパレルCADの、基本操作ができるようになる。</p> <p>・平面⇄立体のパターンを理解する。</p>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	前期 導入:パターンメイキングについて。身体の計測・パターン用語について			3
	2	既製服の基礎知識・既製服のパターンについて			3
	3	スカート パターン展開1 1/2製図・トワル出し			3
	4	既製服の寸法、JIS規格サイズについて			3
	5	スカート パターン展開2 1/2製図・トワル出し			3
	6	スカート パターン展開3 バリエーション			3
	7	ファーストパターンメイキングとは、パターンの種類			3
	8	ドレーピングの基礎知識・実技1前身頃展開 1/2ボディー			3
	9	ドレーピングの基礎知識・実技2前身頃展開 1/2ボディー			3
	10	ドレーピングの基礎知識・実技3前身頃展開 1/2ボディー			3
	11	工業用パターンとは・工業用パターンの記号・基礎知識			2
	12	基礎作図 身頃バリエーション展開1 1/2製図			3
	13	基礎作図 身頃バリエーション展開2 1/2製図			5
	14	後期 理論内容前期復習			3
	15	基礎作図 袖 1/2製図			5
	16	理論問題対策			3
	17	基礎作図 衿 1/2製図			5
	18	理論問題対策			3
	19	基礎作図 実寸シャツ1			5
	20	理論問題対策			3
	21	基礎作図 実寸シャツ2			5
	22	検定問題1実技演習期間(10/31～11/8)			16
	23	検定問題1実技演習期間(11/14～11/22)			16
	24	検定対策期間11/24～12/9 (10日間)			25
	25	12/10(土)検定日 午前 理論 / 午後 実技			5
	合計時間数				134
教科書	<p>パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック/一般財団法人 日本ファッション教育振興協会</p> <p>配布資料:Crea II PM基礎、Crea II 1stSTEP /東レ</p>				
時間外学習	<p>プリントワーク、予習・復習</p> <p>授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。</p>				
成績評価方法	出席率30%・授業態度20%・理解度50%(総合課題評価40・製図テスト10)				
担当詳細	実務家	備考	F販売・造形・前期授業内容の資料		
実務経験紹介	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	VMD	担当者	尾関 恵子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・企業研修資料を配布して授業を行う。 ・売り場を想定した演習を、課題をもとに行う。 ・最終日に県内商業施設にて、現場実技研修を実施。 ・現地スタッフとチームを組み、売り場を構築する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・VMDの基本的な知識を知る。 ・実践的な現場の動きを知り、就職意識を持つ。 ・現地スタッフとコミュニケーションを取れるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業導入:①VMDとは ②AIDMAの法則SD ショップデザインについて			3
	2	③VP/PP/IP ④MD・VMDの分類 ⑤ゾーニング計画 ⑥定数・定量			3
	3	技術編 ⑦サイジング ⑧カラーライゼーション ⑨カラー配色 ⑩構成・アレンジ			3
	4	⑪リアル店舗視察・クリニックレポート作成・プレゼン			3
	5	アパレル編 ディスプレイツールについて (マネキン / ボディ / 什器の使い方) VP/PP/IP ワークショップ			3
	6	OJT			5
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	合計時間数				20
教科書	企業資料配布				
時間外学習	授業後の配布レポート、予習復習				
成績評価方法	授業態度40%、出席率40%、総合課題評価10%、プレゼン力10%				
担当詳細	実務家	備考	最終日のOJTは浦添パルコにて検討中		
実務経験紹介	有限会社VENUS ZOW事業部 代表取締役				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	ファッションショー企画・イベント	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 様々なデザイナーのコレクションやVTRや展示会を見て、新しいショーのあり方を考える。 役割分担を行い、自分の立場に使命感と責任をもって遂行する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 学生主体で企画し運営する。 社会人で必要とされるコミュニケーション能力と自主性を身につける。 報告・連絡・相談をしっかりと行えるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入 展示内容の確認・企画書ブラッシュアップ/FS役割確認			5
	2	掲示物制作/ファッションショー準備			5
	3	掲示物制作/ファッションショー準備			5
	4	企画書の完成/掲示物制作			5
	5	ファッションショー準備/作品の管理・制作			5
	6	ファッションショー準備/作品の管理・制作			5
	7	ファッションショー準備/作品の管理・制作			5
	8	ファッションショー準備/作品の管理・制作			5
	9	ファッションショー準備/作品の管理・制作			5
	10	ファッションショー準備/作品の管理・制作			5
	11	ファッションショー準備/作品の管理・制作			5
	12	デザインコンプ搬出物準備期間			5
	13	デザインコンプ搬出物準備期間			5
	14	デザインコンプ搬入・設営期間(1/30~2/1)			15
	15	デザインコンプ期間(2/2~4)			15
	16	デザインコンプ撤収(2/5)			5
	17	デザインコンプ片付けお礼周り・振り返り(2/8~9)			5
	18	振り返り・お礼周り			5
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				110
教科書	各授業資料				
時間外学習	ファッションビジネスの内容から、ブランドイメージのコーディネート提案用情報収集。 造形実技・パターンの授業で学んだことの復習。イベント内容に合わせたリサーチ。				
成績評価方法	出席率50%・総合課題評価20%・授業態度20%・プレゼン力10%				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義、実習	講義時期	前期
授業科目	ファッションビジネス	担当者	村田 里紗	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> これまで学んだファッションの知識を活用し、アパレル業界の成り立ちを知る。 トレンドを意識し形にとらわれずオリジナリティ溢れる企画を生み出す。 内容に沿った資料の作成、店舗リサーチを行い情報収集・分析を行う。 伝える事を意識した、プレゼンを行う。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ファッション情報のリサーチ・分析力を身に付ける。 リサーチ内容やトレンドを意識した、ショップの企画書を作成できるようになる。 伝えることを意識したプレゼンが、できるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	前期 導入・ブランディングとは・過去作品(企画書)紹介, 企画項目について			5
	2	ショップリサーチ(予定)			5
	3	ショップリサーチまとめ(企画:競合店・ポジショニング)			3
	4	企画:ブランドコンセプト立案・社会背景・ブランドイメージ			5
	5	企画:ブランドコンセプト立案・社会背景・ブランドイメージ			3
	6	企画:ブランドコンセプト立案・社会背景・ブランドイメージ			5
	7	企画:ターゲット設定・出店予定地			3
	8	企画:ターゲット設定・出店予定地			5
	9	企画:展開アイテム・ショップイメージ			3
	10	企画:展開アイテム・ショップイメージ			5
	11	企画:展開アイテム・ショップイメージ			3
	12	企画:MDMAP・VMD			5
	13	企画:MDMAP・VMD			3
	14	企画:全体の見直し・修正、最終確認			5
	15	プレゼンテーション			5
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				63
教科書	資料配布・過去資料				
時間外学習	課題内容に沿ったリサーチや、時間内で終えられなかった課題を次回までに終わらせる。				
成績評価方法	出席率20%、各種項目(ブランドコンセプト、オリジナリティ、企画書デザイン、市場分析・情報収集MD・販売予測、授業態度)50%、プレゼン力30%				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	有限会社ホーセル 4年勤務			

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習、演習	講義時期	通年
授業科目	ファッションエレメント	担当者	小嶺美菜	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションアイテムに関する要素を幅広く学ぶ。 ・小物制作を通して、ミシンなどの洋裁道具、パターン用具の扱いを身に付ける。 ・卒業生や外部講師を招き、現場での話を聞き学ぶワークショップを取り入れる。 				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.小物制作を通して、多様な素材に触れる。 2.素材を加工する技術を学ぶ。 3.基本を学び、自らの制作へ応用できる知識を得る。 4.現場の話を聞き、就職意識へつなげる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	合同	オリテ 授業説明・自己紹介 クラッチバック導入		3
	2	合同	1・小物制作・クラッチバック		3
	3	合同	1・小物制作・クラッチバック		3
	4	合同	2・小物制作・リボン小物		3
	5	合同	2・小物制作・リボン小物		3
	6	合同	2・小物制作・リボン小物		3
	7	合同	染めワーク1 染色/草木染		3
	8	合同	染めワーク2 染色/草木染		3
	9	合同	染めワーク3 染色/草木染		3
	10	専F1	3・小物制作・自由課題		3
	11	専F1	3・小物制作・自由課題		3
	12	専F1	3・小物制作・自由課題		3
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数			36	
教科書	パターンから裁断までの基礎の基礎 文化出版局・服飾造形講座①②③ 文化服装学院				
時間外学習	各アイテム毎にコラージュ作成、豆知識リサーチをしてレポート作成 授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。				
成績評価方法	出席率20%・授業態度20%・作品完成度30%・プレゼン力30%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	CAD	担当者	照喜名	科目必修区分	必修
授業概要	<p>アパレルCADソフトの基本的な使い方を習得する。 (スキャン・データ作成方法・プロットの使い方) 前期造形授業の、各アイテム基本製図の復習を行う。 ピンワークを中心にトワル作成と確認を行う。</p>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・アパレルCADの、基本操作ができるようになる。 ・平面⇄立体のパターンを理解する。 ・パターンナーに必要な知識の習得。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・授業カリキュラム説明 【基本型】タイトスカート製図			5
	2	【基本型】タイトスカート・作成/確認			5
	3	【基本型】ストレートパンツ製図			5
	4	【基本型】ストレートパンツ製図・トワル作成/確認			5
	5	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図			5
	6	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図			5
	7	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図・トワル作成/確認			5
	8	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図・トワル作成/確認			5
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書	文化服装配布テキスト・過去資料・1年次資料・東レ配布資料				
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。制作の準備。				
成績評価方法	出席率15%・課題制作評価50%・授業態度(積極性)20%・提出物/レポート類達成度15%				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	LEQUIO株式会社 企画・制作担当				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習、実習	講義時期	通年
授業科目	デザイン思考	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	デザイン思考を認識する。 他分野・同分野の意見を取り入れ物事の考え方や考えるプロセスを考察する。 他の意見の価値を認める。				
到達目標	デザイン思考を通してDESIGNCOMPに向けて全学年で取り組みを行う。 主に共感・問題定義・創造・プロトタイプ・テストの5つの段階を経験・体感し、DESIGNCOMPにて学生主体で行動することができる。 2年次・3年次はリーダーシップや責任感を意識し他のメンバーと協力する。 1年次は他者の意見を受け入れ、発言をしコミュニケーションを取る。□				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	新入生歓迎球技大会準備			2
	2	新入生球技大会			2
	3	デザイン思考導入(導入)			2
	4	デザイン思考導入(コンセンサスワーク)			2
	5	デザイン思考A(導入)			2
	6	デザイン思考A(ワーク)			2
	7	デザイン思考A_発表と共有(導入)			2
	8	デザイン思考B(導入)			2
	9	デザイン思考B(ワーク)			2
	10	デザイン思考B(ワーク)			2
	11	デザイン思考②A(導入)			2
	12	デザイン思考②B(ワーク/共感・問題定義/ペルソナ設定)			2
	13	デザイン思考②C(ワーク/創造・プロトタイプ)			2
	14	デザイン思考②D(ワーク/創造・プロトタイプ・テスト)			2
	15	デザイン思考②E(ワーク/プレゼンテーション)			2
	16	デザイン思考②F(ワーク/展示&共有)			2
	17	DESIGNCOMPチーム構築/チームでのワーク			18
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				50
教科書					
時間外学習	各チームにより必要に応じてセルフタイムを活用してディスカッションを深める				
成績評価方法	出席率50%、提出課題30%、学習態度10%、課題発表10%				
担当詳細	教員	備考	https://www.steam-library.go.jp/content/101		
実務経験紹介					

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	志学Ⅱ/就職	担当者	前川潤平	科目必修区分	必修
授業概要	KBC学園の教育理念に掲げられた「人財」を目指し、人間性を磨き各自の「志」をたてるために「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観や考え方を身に付ける ・企業説明や卒業生・ゲストの講話を通して、働くことへの行動と意識に繋げる。 ・縦・横の関係性を意識した、コミュニケーションを取れるよう意識する。				
到達目標	・社会人になるうえで必要な姿勢を身に付ける。 ・アパレル業界で必要な志をたてる。 ・関わる人とのつながりを意識した行動ができるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	就職実務:導入・就活に向けて・1年次の振り返り、目標			5
	2	インターンシップ・研修内容まとめ			10
	3	1年生歓迎の準備・個人ガイダンス			23
	4	新入生に向けた、インターンシップ・研修報告プレゼン・交流会			8
	5	志Ⅱ 第1章 志とは 就職実務:個人ガイダンス対応			5
	6	企業依頼1導入			5
	7	企業依頼 制作期間 ※卒業生講話			8
	8	就職実務:個人ガイダンス対応			5
	9	志Ⅱ 第2章 感化力「志」高く生きた人に学ぶ			5
	10	就職実務:個人ガイダンス対応			5
	11	志Ⅱ 第3章 伝える力			5
	12	就職実務:個人ガイダンス対応 ※卒業生講話			10
	13	志Ⅱ 第4章 考える力			2
	14	就職実務:個人ガイダンス対応 ※卒業生講話			2
	15	就職実務:個人ガイダンス対応			2
	16	就職実務:個人ガイダンス対応			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				101
教科書	志学テキスト				
時間外学習	日頃からクレドの内容を意識して、行動する。				
成績評価方法	出席率50%、学習態度30%、課題発表20%				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	三宅デザイン事務所 2001～2003年勤務			

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	修了制作	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	服飾造形基礎で学んだ内容を、ファッションビジネスで行ったブランド企画内容をデザインへ落とし込み、トータルコーディネートを意識した制作を行う。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> これまでの授業で学んだことを、自身の制作へ応用させる。 学生主体で企画し運営する。 社会人で必要とされるコミュニケーション能力と自主性を身につける。 報告・連絡・相談をしっかりと行えるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	修了制作 導入・案だし(FB企画書と関連させた1コーデ以上)			5
	2	パターン作図制作期間			5
	3	パターン作図制作期間			5
	4	パターン作図制作期間			5
	5	パターン作図制作期間			5
	6	トワル出し・修正			5
	7	トワル出し・修正・素材の選出			5
	8	パターン完成・素材決定・縫製スケジュールだし			5
	9	縫製期間			5
	10	縫製期間			5
	11	縫製期間			5
	12	縫製期間			5
	13	縫製期間			5
	14	縫製期間			5
	15	縫製期間			5
	16	トータルコーデ完成			5
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				80
教科書	各授業資料				
時間外学習	ファッションビジネスの内容から、ブランドイメージのコーディネート提案用情報収集。 造形実技・パターンの授業で学んだことの復習。イベント内容に合わせたリサーチ。				
成績評価方法	出席率50%・総合課題評価20%・授業態度20%・プレゼン力10%				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	ファッションショー企画・イベント	担当者	前川潤平・福地あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要なコミュニケーション能力及び自主性を身につけ、共通目標の報告・連絡・相談を徹底する。 ・役割分担を意識し、自分の立場に使命感と責任をもって遂行する。 ・2年間の集大成である作品発表として、学生主体で企画・運営する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学生主体で企画・運営することで、社会人で必要とされるコミュニケーション能力及び自主性を身につける。 ・共通目標の達成に向けて、報告・連絡・相談を徹底し、社会人としての心得を身に付ける。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	デザインコンプ①:ファッションショー導入・企画 テーマ・コンセプト決め			10
	2	デザインコンプ②:企画運営 役割分担・各役割資料作成・準備			15
	3	デザインコンプ③:企画運営 進捗確認・構成・ウォーキング・モデル決め			15
	4	デザインコンプ④:企画運営 進捗確認・場所決定・業者打ち合わせ・準備			15
	5	デザインコンプ⑦:企画運営 進捗確認・年内スケジュール確認			15
	6	デザインコンプ⑧:企画運営 最終進捗確認・準備・モデルウォーキング練習			15
	7	デザインコンプ⑧:企画運営 最終進捗確認・準備・モデルウォーキング練習			25
	8	デザインコンプ⑧:企画運営 最終進捗確認・準備・モデルウォーキング練習			20
	9	デザインコンプ⑨:企画運営 搬入・会場設営			20
	10	デザインコンプ 当日 2/3,4,5			15
	11	デザインコンプ⑩:企画運営 撤収・片付け			10
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				175
教科書	過去参考資料(画像・DVD・ポートフォリオ)				
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。各作業の準備。				
成績評価方法	出席率40%・授業態度40%・理解度20%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、実習	講義時期	前期
授業科目	グラフィックデザイン	担当者	山田 祥包	科目必修区分	必修
授業概要	illustrator及びphotoshopの基本操作の振り返りを行ない、応用レベルまでのスキルアップアップを目標とする。				
到達目標	1年次の時の学習内容を反復しアプリケーションの操作法をさらに理解する事が出来る IllustratorとPhotoshopの基本的な操作法を理解する事ができる 自分の頭で考えたレイアウトを実際にアプリ上で構築する事ができる 学習内容が就職活動用のポートフォリオ制作に応用する事ができる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	教務と学生の自己紹介、Mac室説明 Mac起動・環境説明 Illustrator基本操作			3
	2	進路共有、ポートフォリオの役割、ページネーションと参考作品の検証、作品集サイトに付いて			3
	3	基本操作のおさらい/フォントのサイズ感、文字組みについて			3
	4	基本操作のおさらい/Photoshopの併用 ペンツールで切り抜き操作			3
	5	「名刺・ショップカード」制作説明/ラフスケッチ			3
	6	「名刺・ショップカード」制作～MAC室出力			3
	7	「名刺・ショップカード」出力/カット/提出/まとめ プリントパック印刷			3
	8	「ハガキ・フライヤー」制作説明/ラフスケッチ			3
	9	「ハガキ・フライヤー」制作			3
	10	「ハガキ・フライヤー」出力/カット/提出/まとめ			3
	11	レイアウト課題			3
	12	レイアウト課題			3
	13	レイアウト課題			3
	14	レイアウト課題			3
	15	前期最終講評会。学生一人一人にアドバイス、全体共有、振り返り			3
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				45
教科書	VIVIVITサイト(必要に応じ活用)				
時間外学習					
成績評価方法	授業態度40%(授業態度30、出席評価点10)、 課題提出60%(総合評価、評価点×0.3、課題、発表評価点30)				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	広告会社楽園1年勤務、月刊うるまアートディレクター12年勤務				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	色彩学Ⅱ	担当者	大濱 宮子	科目必修区分	必修
授業概要	講義では、黒板での板書が主。一部映像資料。 配色カードをメインとした実習を展開、その他配色演習としてコピックマーカーを利用したアナログ演習と実際の配色例を参考に配色効果を理解する				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・一年次の色彩士検定からレベルアップを目指す。 ・アパレル業界に求められる知識・技能を有する人材の育成。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業導入・1年次復習			3
	2	第1章 概念-産業における色彩 01産業と色彩			3
	3	第1章 概念-産業における色彩 02ファッション産業と色彩			3
	4	第2章 色彩理論-光・視覚・心理 01光と色・02色覚のしくみ			3
	5	第2章 色彩理論-光・視覚・心理 03色彩と心理			3
	6	第3章 色彩体系-色名とカラーシステム			3
	7	第4章 配色と色彩調和 01流行色配色 02調和の技術			3
	8	第4章 配色と色彩調和 03色彩調和論 04ファッションイメージとカラーコーディネーション			3
	9	第4章 配色と色彩調和 05日本の古典的な配色			3
	10	第4章 配色と色彩調和 05日本の古典的な配色			3
	11	第5章 ファッション産業における色彩計画			3
	12	第5章 ファッション産業における色彩計画			3
	13	復習と検定対策			3
	14	復習と検定対策			3
	15	復習と検定対策			3
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				45
教科書	ファッション色彩Ⅱ、ファッション色彩能力検定試験2級問題集、その他参考資料				
時間外学習	予習・復習 苦手項目の洗い出し				
成績評価方法	出席率40%・授業態度30%・理解度20%・検定取得状況5%・課題評価5%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、実習	講義時期	
授業科目	デザイン画	担当者	米須 清人	科目必修区分	必修
授業概要	ファッション画に必要な知識と技術(コントラポスト、ポージングカット、服装の形の取り方、描き方)の習得と応用レベルまでのスキルアップアップを目標とする。				
到達目標	ファッション画に必要な知識と技術を理解する事が出来る (コントラポスト、ポージングカット、服装の形の取り方、描き方) 学習内容を就職活動用のポートフォリオ制作に応用する事ができるようにする 自分の頭の中で考えたイメージを実際にファッションイラスト表現で構築する事ができる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	人体の構造学習とスケッチワーク①(全身角度別素体クロッキー/着衣)			2
	2	人体の構造学習とスケッチワーク②(全身素体クロッキー角度別 /描いたクロッキーを着衣verへ)			2
	3	人体の構造学習とスケッチワーク③(全身素体クロッキー角度別 /描いたクロッキーを着衣verへ)			2
	4	3回目で描いたクロッキー着衣verにコピックと色鉛筆にて着色を行う(2パターン)			2
	5	作品講評会&フィードバック(F科職員も評価者として参加する予定)			2
	6	人体の構造学習とスケッチワーク②(全身素体クロッキー角度別 /描いたクロッキーを着衣verへ)			2
	7	7回目で描いたクロッキー着衣verにコピックと色鉛筆にて着色を行う(2パターン) 作品講評会			2
	8	人体の構造学習とスケッチワーク②(全身素体クロッキー角度別 /描いたクロッキーを着衣verへ)			2
	9	10回目で描いたクロッキー着衣verにコピックと色鉛筆にて着色を行う(2パターン) 作品講評会			2
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				18
教科書					
時間外学習					
成績評価方法	授業態度40%(授業態度30、出席評価点10)、 課題提出60%(総合評価、評価点×0.3、課題、発表評価点30)				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	VMD	担当者	尾関 恵子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・企業研修資料を配布して授業を行う。 ・売り場を想定した演習を、課題をもとに行う。 ・最終日に県内商業施設にて、現場実技研修を実施。 ・現地スタッフとチームを組み、売り場を構築する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・VMDの基本的な知識を知る。 ・実践的な現場の動きを知り、就職意識を持つ。 ・現地スタッフとコミュニケーションを取れるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業導入:①VMDとは ②AIDMAの法則SD ショップデザインについて			3
	2	③VP/PP/IP ④MD・VMDの分類 ⑤ゾーニング計画 ⑥定数・定量			3
	3	技術編 ⑦サイジング ⑧カラーライゼーション ⑨カラー配色 ⑩構成・アレンジ			3
	4	⑪リアル店舗視察・クリニックレポート作成・プレゼン			3
	5	アパレル編 ディスプレイツールについて (マネキン / ボディ / 什器の使い方) VP/PP/IP ワークショップ			3
	6	OJT			5
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	合計時間数				20
教科書	企業資料配布				
時間外学習	授業後の配布レポート、予習復習				
成績評価方法	授業態度40%、出席率40%、総合課題評価10%、プレゼン力10%				
担当詳細	実務家	備考	最終日のOJTは浦添パルコにて検討中		
実務経験紹介	有限会社VENUS ZOW事業部 代表取締役				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習、演習	講義時期	通年
授業科目	ファッションエレメント	担当者	小嶺美菜	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションアイテムに関する要素を幅広く学ぶ。 ・小物制作を通して、ミシンなどの洋裁道具、パターン用具の扱いを身に付ける。 ・デザインコンブに向け、各自の世界感を表現できる小物を制作する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションアイテムに関する要素を幅広く学ぶ。 ・小物制作を通して、ミシンなどの洋裁道具、パターン用具の扱いを身に付ける。 ・デザインコンブに向け、各自の世界感を表現できる小物を制作する。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入 ファッションエレメントとは			2
	2	1・小物制作・クラッチバック			2
	3	1・小物制作・クラッチバック			2
	4	2・小物制作・リボン小物			2
	5	2・小物制作・リボン小物			2
	6	2・小物制作・リボン小物			2
	7	作品品評会 振り返り			2
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				14
教科書	パターンから裁断までの基礎の基礎 文化出版局・服飾造形講座①②③ 文化服装学院				
時間外学習	各アイテム毎にコラージュ作成、豆知識リサーチをしてレポート作成 授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。				
成績評価方法	出席率20%・授業態度20%・作品完成度30%・プレゼン力30%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	造形基礎	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次の復習。 ・道具の使用方法を、後輩に教える事で、気づきと学びを得る。 ・後輩年次とのコミュニケーションを図る。 ※4月オリエンテーション期間に実施。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・道具の使用方法、整備の仕方を教える事ができる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・授業概要 トートバック1 製図			5
	2	トートバック2 裁断とアイロン			5
	3	トートバック3 直線ミシン・ロックミシン縫製			5
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				15
教科書	パターンから裁断までの基礎の基礎 文化出版局				
時間外学習	授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。				
成績評価方法	出席率50%・授業態度20%・作品完成度30%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	服飾造形応用	担当者	福地あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャケット(JK)の基礎として、テーラードJKを、パターンから学ぶ。(1/2使用) ・卒業制作につながる、オリジナルJKのデザイン提案から、制作までを行う。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャケットの基礎を学び、制作し完成させる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・授業カリキュラム説明 テーラードJK作図1/2			5
	2	ジャケット制作 テーラードJK1/2ピンワーク			5
	3	テーラードJK1/2ピンワーク・デザイン案だし			5
	4	実寸作図			5
	5	実寸作図			5
	6	トワル出し・修正期間			5
	7	トワル出し・修正期間			5
	8	本縫い期間			5
	9	本縫い期間			5
	10	本縫い期間			5
	11	本縫い期間			5
	12	本縫い期間 課題・レポ提出			5
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				60
教科書	配布テキスト・過去資料・1年次資料				
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。制作の準備。				
成績評価方法	出席率40%・授業態度(積極性)40%・達成度20%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	卒業制作	担当者	福地あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	前期・卒業制作として、他者に向け提案するオリジナルを企画。 ・制作を通して、作品の応用を学び・実践する 後期・デザインコンプでのオリジナルブランドを企画・制作・FS形式での発表を行う。				
到達目標	・条件のあるなか、どう作りたいものを表現できるか模索し、作り上げる。 ・注文服・量産服の違いと制作の仕方を意識し、それぞれにあった制作過程を行う。 ・オリジナルブランドを誰に向けて制作するのかを、意識し制作ができるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	卒制	コンセプト案だし・デザイン期間		5
	2		素材選別・デザイン企画内容レポ提出		5
	3	卒制	パターン作図・トワル修正期間		10
	4		パターン作図・トワル修正期間		10
	5		パターン作図・トワル修正期間		10
	6		本縫い制作期間		10
	7		本縫い制作期間		10
	8		本縫い制作期間		10
	9		ポートフォリオ撮影・トータルコーディネート提出		10
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				80
教科書	配布テキスト・過去資料・1年次資料				
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。制作の準備。				
成績評価方法	出席率40%・授業態度(積極性)40%・達成度20%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	PM/CAD	担当者	照喜名	科目必修区分	必修
授業概要	<p>アパレルCADソフトを活用し、基本的な使い方を復習し、習得する。(スキャン・データ作成方法・プロットの使い方) ピンワークを中心にトワル作成と確認を行う。細部を含めた、パターン修正ができるようになる。</p>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・アパレルCADの、基本操作ができるようになる。 ・平面⇄立体のパターンを理解する。 ・パターンナーに必要な知識の習得、修正が行えるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・授業カリキュラム説明 【基本型】タイトスカート製図			5
	2	【基本型】タイトスカート・作成/確認			5
	3	【応用】スカートデザイン展開作図			5
	4	【応用】スカートデザイン展開・トワル作成/確認			5
	5	【基本型】ストレートパンツ製図			5
	6	【基本型】ストレートパンツ製図・トワル作成/確認			5
	7	【応用】パンツデザイン展開作図			5
	8	【応用】パンツデザイン展開作図			5
	9	【応用】パンツデザイン展開・トワル作成/確認			5
	10	【応用】パンツデザイン展開・トワル作成/確認			5
	11	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図			5
	12	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図			5
	13	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図・トワル作成/確認			5
	14	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図・トワル作成/確認			5
	15	【応用】シャツデザイン展開作図			5
	16	【応用】シャツデザイン展開作図			5
	17	【応用】シャツデザイン展開・トワル作成/確認			5
	18	【応用】シャツデザイン展開・トワル作成/確認			5
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				90
教科書	文化服装配布テキスト・過去資料・1年次資料・東レ配布資料				
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。制作の準備。				
成績評価方法	出席率15%・課題制作評価50%・授業態度(積極性)20%・提出物/レポート類達成度15%				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	LEQUIO株式会社 企画・制作担当			

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習	講義時期	前期
授業科目	スタイリング	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・スタイリストの仕事を知る ・スタイリングを通して分析力、文章力、プレゼンテーション能力を身につける ・ファッションイメージを言葉、ビジュアルで表現する 				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. スタイリングの授業を通して服の着こなしを楽しむ。 2. スタイリングの基礎知識を応用し、診断・提案する力をつける。 3. スタイリングを通して、分析力・文章力・プレゼンテーション能力を身に付ける。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	シラバス配布 導入: スタイリングを通して			3
	2	課題① スタイリストリサーチ			3
	3	スタイリストリサーチ発表 課題②導入			3
	4	課題②ファッションページを作ろう			3
	5	プレゼンテーション			3
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				15
教科書	参考資料: 購読紙・ファッション誌・デザイン誌				
時間外学習	各自でのショップ訪問、市場調査と情報収集				
成績評価方法	出席率30%・授業態度20%・課題提出20%・発表評価10%・プレゼン上達レベル10%				
担当詳細	実務家	備考	映画鑑賞「プラダを着た悪魔」		
	実務経験紹介	三宅デザイン事務所 2001～2003年勤務			

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習	講義時期	後期
授業科目	商品企画	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻科ファッションコース2年次、総合デザイン科2年次ファッションコース対象 ・役割分担を意識し、自分の立場に使命感と責任をもって遂行する。 ・デザインコンプにて展開する商品企画のためのリサーチとフィールドワーク 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学生主体で企画・提案することで、社会人で必要とされるプレゼンテーション能力及び自主性を身につける。 ・共通目標の達成に向けて、報告・連絡・相談を徹底し、社会人としての心得を身に付ける。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	自己紹介、授業概要説明、教材DVD鑑賞			3
	2	企画演習1-1 ブランドリサーチ(コンセプト、ターゲット、価格帯など)			3
	3	企画演習1-2 実地調査、プレゼン資料作成			3
	4	企画演習1-3 プレゼン			3
	5	サンプル作成①			3
	6	企画演習2-1 ブランドリサーチ(コンセプト、ターゲット、価格帯など)			3
	7	企画演習2-2 実地調査、プレゼン資料作成			3
	8	企画演習2-3 プレゼン			3
	9	サンプル作成②			3
	10	最終プレゼンテーション			6
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				33
教科書					
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。各作業の準備。				
成績評価方法	出席率40%・授業態度40%・理解度20%				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	三宅デザイン事務所 2001～2003年勤務			

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習	講義時期	前期
授業科目	FB論	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・座学的知識では止まらず、日常から専門用語を意識し、活用する ・ファッションビジネス用語を他の授業でも応用する 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションビジネスを通しアパレル業界分野の職業を知る ・アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につける ・検定合格が授業内容の理解度と位置つける 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入:ファッションビジネスとは? 第1章			3
	2	第1章 ファッションビジネスの概要			2
	3	第2章 ファッション生活・ファッション消費			3
	4	第3章 ファッション産業構造			2
	5	第4章 ファッションマーケティング			3
	6	第5章 ファッションマーチャンダイジング			2
	7	第6章 ファッション流通			3
	8	第7章 ファッション産業の職種概要			2
	9	第8章 ビジネス基礎知識			3
	10	ファッション造形知識 第1章 ファッション、デザイン、アパレル			2
	11	第2章 ファッションコーディネート			3
	12	第3章 ファッション商品知識			2
	13	第4章 ファッションデザイン			3
	14	第5章 ファッションエンジニアリング			2
	15	模擬テスト検定対策期間		6/17(土)検定実施日	3
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				38
教科書	ファッションビジネス[I] 日本ファッション教育振興協会				
時間外学習	予習・復習				
成績評価方法	出席率40%・授業態度40%・達成度(検定取得の可否)20%				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	三宅デザイン事務所 2001～2003年勤務			

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	販売実務	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修
授業概要	市場調査を主に現場での販売員の立ち振る舞いから学ぶ。接客を受け、相手の考えを知る事の大切さを知り、各々のプレゼン力を高める。 現場の流れを実践的に授業で取り組み、実際に感じたことから問題解決能力を養う。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の為に、最善の選択ができる判断力を養う。 ・自らの考えを、自分の言葉で伝えきるプレゼン力を身に付ける。 ・アパレル業界の今を知り、即戦力になれる人財を目指す。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入:①自己紹介 ②販売スタッフとは?			3
	2	③スタッフ1日の流れ ④接客の大まかな流れ			3
	3	市場調査			3
	4	ロープレ① お声かけってどうやるの?ファーストアプローチ			3
	5	市場調査			3
	6	ロープレ② 理由付け・クロージング			3
	7	市場調査			3
	8	⑬お客様3分類について ⑭売上分析 課題⑮接客を受ける			3
	9	市場調査			3
	10	⑯発表・フィードバック			3
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				30
教科書	ファッション販売、ファッション誌、購読誌				
時間外学習					
成績評価方法	出席率25%、授業態度25%、提出物25%、プレゼン力の向上25%				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	三宅デザイン事務所 2001～2003年勤務			

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習、実習	講義時期	通年
授業科目	デザイン思考	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修
授業概要	デザイン思考を認識する。 他分野・同分野の意見を取り入れ物事の考え方や考えるプロセスを考察する。 他の意見の価値を認める。				
到達目標	デザイン思考を通してDESIGNCOMPに向けて全学年で取り組みを行う。 主に共感・問題定義・創造・プロトタイプ・テストの5つの段階を経験・体感し、DESIGNCOMPにて学生主体で行動することができる。 2年次・3年次はリーダーシップや責任感を意識し他のメンバーと協力する。 1年次は他者の意見を受け入れ、発言をしコミュニケーションを取る。□				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	新入生歓迎球技大会準備			2
	2	新入生球技大会			2
	3	デザイン思考導入(導入)			2
	4	デザイン思考導入(コンセンサスワーク)			2
	5	デザイン思考A(導入)			2
	6	デザイン思考A(ワーク)			2
	7	デザイン思考A_発表と共有(導入)			2
	8	デザイン思考B(導入)			2
	9	デザイン思考B(ワーク)			2
	10	デザイン思考B(ワーク)			2
	11	デザイン思考②A(導入)			2
	12	デザイン思考②B(ワーク/共感・問題定義/ペルソナ設定)			2
	13	デザイン思考②C(ワーク/創造・プロトタイプ)			2
	14	デザイン思考②D(ワーク/創造・プロトタイプ・テスト)			2
	15	デザイン思考②E(ワーク/プレゼンテーション)			2
	16	デザイン思考②F(ワーク/展示&共有)			2
	17	DESIGNCOMPチーム構築/チームでのワーク			18
	18	火災、津波訓練、健康診断、クラス交流会			19
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				69
教科書					
時間外学習	各チームにより必要に応じてセルフタイムを活用してディスカッションを深める				
成績評価方法	出席率50%、提出課題30%、学習態度10%、課題発表10%				
担当詳細	教員	備考	https://www.steam-library.go.jp/content/101		
実務経験紹介					